

令和7第3回定例会
一般質問通告者・質問順番

期 日	質問 順番	議席 番号	氏 名
9月8日 (第1日目)	1	2	高 村 和 成
	2	6	福 田 祥 江
	3	4	飯 村 剛
9月9日 (第2日目)	1	9	佐 藤 正 弘
	2	1	介 川 秀 男
	3	5	川 井 正 人
	4	8	菊 池 靖 一

一般質問通告内容一覧

令和7年太子町議会第3回定例会

(9月8日、9日 午前10時開議)

※ 一般質問の日程は、8日3名、9日4名の予定です。一人の質問時間については、質問、答弁合わせて60分または30分です。

質問形式は、全員が一問一答方式を選択しています。

質問 順番	質問者氏名	質 問 事 項
1 番	議 席 番 号 2 番 高 村 和 成	1 太子町の商工業経営の安定化と企業誘致について 2 太子町の観光業の活性化と特産品の流通の拡大について
2 番	議 席 番 号 6 番 福 田 祥 江	1 教育支援センターへの給食の配送について 2 太子産抹茶の開発の可能性について 3 乳がん予防への取組について
3 番	議 席 番 号 4 番 飯 村 剛	1 廃校の利活用と管理について 2 旧吉成邸の活用について
4 番	議 席 番 号 9 番 佐 藤 正 弘	1 高齢化社会における生活環境の整備について 2 高齢者世帯等へのエアコンの設置費用の助成について 3 特産品の楮、漆の持続的発展について 4 歴史や文化遺産を後世に伝える取組について 5 太子町の魅力の発信について
5 番	議 席 番 号 1 番 介 川 秀 男	1 熱中症対策について 2 中学生スクールバスでの登下校体制について 3 町職員の現状について
6 番	議 席 番 号 5 番 川 井 正 人	1 空き家対策に対する取組について 2 太子町営研修センターの利用状況について 3 熱中症対策について
7 番	議 席 番 号 8 番 菊 池 靖 一	1 企業誘致について 2 太子福祉作業所について 3 太子町ポイ捨て等防止条例について

質 問 通 告 書

					No. 1
提出年月日	令和7年9月1日	議席番号	2番	氏名	高村 和成
大子町議会議長 大森 勝夫 様				時間	☐ 60分 ☒ 30分
質 問 方 法		☐ 総括方式 ☒ 一問一答方式 (一方を選択)			
質 問 事 項		質 問 要 旨 (箇 条 書 き)			
1 大子町の商工業経営の安定化と企業誘致について		大子町には「第7次総合計画 だいき未来ビジョン2027」があり、その中で「商工業・企業誘致」の基本計画が盛り込まれている。町の活性化の原点として企業誘致は重要な課題であるとする。 (1) 商工業経営の活性化・操業等の促進について ①大子町創業等支援補助金の周知と活用促進について伺う。 ②町内の空き店舗などの活用支援について伺う。 (2) 企業誘致の推進について ①大子町サテライトオフィス等進出支援事業補助金の利用状況について伺う。 ②大子町が掲げる企業誘致の数値目標について伺う。			
2 大子町の観光業の活性化と特産品の流通の拡大について		大子町には町の活性化に必要とされている観光資源や特産品が多く存在する。この資源を有効活用するため以下の項目について伺う。 (1) 大子町への来町者数を増やすためのPR活動・対策について ①大子町が現在行う、PR活動と今後の方向性について伺う。 (2) 特産品の販路拡大と現在の販売状況について ①大子町が目指す特産品の販路拡大と事業者への支援について伺う。			

質 問 通 告 書

					No. 2
提出年月日	令和7年9月1日	議席番号	6番	氏名	福田 祥江
大子町議会 大森 勝夫 様				時間	☐ 60分 ☒ 30分
質 問 方 法		☐ 総括方式 ☒ 一問一答方式 (一方を選択)			
質 問 事 項		質 問 要 旨 (箇 条 書 き)			
1 教育支援センターへの給食の配送について		(1) 教育支援センターへ通う児童・生徒への給食の提供はできないのかを伺う。			
2 大子産抹茶の開発の可能性について		カフェ文化の浸透、海外での抹茶のブームなどにより、抹茶ラテやスイーツなどの売れ行きが好調である。 (1) 当町において抹茶製造に関する調査が必要と考えるがいかがか。			
3 乳がん予防への取組について		30歳以上の町民に乳がん検診が行われている。しかし残念ながら日本では検診の受診率が低く、女性のがん罹患数の1位が乳がんである。乳がんは早期発見すれば治る可能性が高いがんと言われている。 (1) 乳がん検診の受診率向上のための取組について伺う。 (2) 乳がん検診以外の予防のための取組について伺う。 (3) ブレスト・アウェアネスが推奨されているが、当町において何らかの啓発は行えないかを伺う。			

質 問 通 告 書

					No. 3
提出年月日	令和7年9月1日	議席番号	4番	氏名	飯村 剛
大子町議会議長 大森 勝夫 様				時間	☒ 60分 ☐ 30分
質 問 方 法		☐ 総括方式 ☒ 一問一答方式 (一方を選択)			
質 問 事 項		質 問 要 旨 (箇 条 書 き)			
1 廃校の利活用と管理について		(1)廃校の利活用について伺う。 ①現存する廃校舎の利活用状況について伺う。 ②企業誘致のために廃校舎を利活用する計画の進捗状況を伺う。 ③廃校舎を活用した企業誘致を行なう際の理想像を伺う。 ④企業が求める条件等はどのようなことが多いか伺う。 (2)廃校舎の管理について伺う。 ①校舎周辺の除草作業はシルバー人材センターに委託しているが、校庭についてはどのような管理体制になっているのか伺う。 ②廃校舎内外の維持管理を地元業者に依頼することは出来ないか伺う。			
2 旧吉成邸の活用について		(1)令和3年度より旧吉成邸を活用した「だいが茶房」などの事業が行なわれているが、今後の事業展開について伺う。 ①これまでの事業の内容、実績、効果について伺う。 ②特産品を使った料理が提供されたが、町内の飲食店への普及には取組まないのか伺う。 ③旧吉成邸の利活用を「株式会社さとゆめ」に委託しているが、今後どのように計画されているのか伺う。 ④町では、将来的に新たな古民家を活用した事業に取り組む計画はあるか伺う。			

質 問 通 告 書

					No. 4
提出年月日	令和7年9月1日	議席番号	9番	氏名	佐藤 正弘
大子町議会議長 大森 勝夫 様				時間	☒ 60分 ☐ 30分
質 問 方 法		☐ 総括方式 ☒ 一問一答方式 (一方を選択)			
質 問 事 項		質 問 要 旨 (箇 条 書 き)			
1 高齢化社会における生活環境の整備について		(1) 8月に行われる町道の整備、除草は、高齢化に伴い、自助、共助だけでは限界がある。町の考えを伺う。 (2) 町道が狭く、アスファルトが剥がれて交通に支障をきたしている町道もある。町道の補修、整備について町の考えを伺う。 (3) 高齢者がパソコンを使って町のホームページの情報を見ることは大変である。高齢者への情報の周知方法について伺う。 (4) 熊よけのホーンが配布されたがUSB充電方法である。高齢者には対応が難しいと思うが町の考えを伺う。 (5) AI乗合タクシーの登録者数、毎月の利用者は何名いるのか。また、65歳以上の高齢者の利用状況、改善点等はないのか伺う。			
2 高齢者世帯等へのエアコンの設置費用の助成について		(1) 65歳以上の、高齢世帯等へのエアコン設置時の助成制度の考えを伺う。			
3 特産品の楮、漆の持続的発展について		(1) 特産品の楮、漆に対し補助金を支出しているが少なすぎる。抜本的な支援を検討すべきと思うが町の考えを伺う。			
4 歴史や文化遺産を後世に伝える取組について		(1) 町が所有、保管している文化遺産を1か所に集め、広く一般公開すべきであると思うが町の考えを伺う。			
5 大子町の魅力の発信について		(1) 男体山、袋田の滝、八溝山は観光地としての役割を担っている。八溝山への県道の整備、山頂の景観、ハイキングコースの整備について、現状と考えを伺う。			

質 問 通 告 書

					No. 5
提出年月日	令和7年8月29日	議席番号	1 番	氏名	介川 秀男
大子町議会議長 大森 勝夫 様				時間	☐ 60分 ☒ 30分
質 問 方 法		☐ 総括方式 ☒ 一問一答方式 (一方を選択)			
質 問 事 項		質 問 要 旨 (簡 条 書 き)			
1 熱中症対策について		熱中症から町の方々の生命を守る取組について伺う。 (1) 今年度、町内で熱中症にかかって救急搬送された方がどのくらいいるのか伺う。 (2) 熱中症対策について町がどのような対応を取っているのか伺う。 (3) 高齢者への効果的な熱中症予防を進めるために、町が関係機関や関係者と連携しどのような取組を進めているのか伺う。 (4) 高齢者の中には節約への意識が高くエアコンを使うのを控える方も多い。電気代を気にせずにエアコンを使える環境の整備も進めていかななくてはならない。電気代の高騰への対応も含めて町がどのような支援をしているのか伺う。			
2 中学生スクールバスでの登下校体制について		中学生スクールバスでの登下校体制について伺う。 (1) 閉校した中学校区以外に居住している中学生のスクールバス利用について伺う。 (2) スクールバスの利用について教育委員会に相談があった場合は、どのような対応を取っているのか伺う。			
3 町職員の現状について		全国的にも自治体職員が集まらなくなっており、また自治体職員の若手世代の離職も増えてきている。町の職員の現状について伺う。 (1) 近年5年間の採用試験の受験状況と採用状況を伺う。 (2) 30歳以下の若手職員の離職率を伺う。 (3) 職員の相談体制について伺う。			

質 問 通 告 書

					No. 6
提出年月日	令和7年9月1日	議席番号	5番	氏名	川井 正人
大子町議会議長 大森 勝夫 様				時間	☐ 60分 ☒ 30分
質 問 方 法		☐ 総括方式 ☒ 一問一答方式 (一方を選択)			
質 問 事 項		質 問 要 旨 (箇 条 書 き)			
1 空き家対策に対する取組について		人口減少による空き家問題の中でも深刻化しているのが、放置空き家である。放置空き家は、管理されずに放置状態にあるケースが多く、倒壊・火災等の安全性の問題、ゴミの不法投棄や不審者の侵入等による治安悪化、周辺の不動産価値の低下などの問題を引き起こす。特に地方では人口減少に伴い放置空き家が増加し、集落の維持が困難になるケースも出ている。そこで次の質問を行う。 (1) 町が把握している空き家数を伺う。 (2) 町が行っている空き家対策を伺う。			
2 大子町営研修センターの利用状況について		(1) 研修センターのこれまでの利用状況を伺う。 (2) 外国人の利用があるのか、また外国人の利用は可能なのか伺う。			
3 熱中症対策について		(1) 熱中症対策に有効と思われるウォータースタンドを庁舎や学校施設等へ設置していく考えはあるかを伺う。			

質 問 通 告 書

					No.	7
提出年月日	令和 7 年 9 月 1 日	議席番号	8 番	氏名	菊池 靖一	
大子町議会議員 大森 勝夫 様				時間	☐ 60分 ☒ 30分	
質 問 方 法		☐ 総括方式 ☒ 一問一答方式 (一方を選択)				
質 問 事 項		質 問 要 旨 (箇 条 書 き)				
1 企業誘致について		森林の温泉の隣に誘致された木質バイオマスガス発電施設は、工 着工から 10 年が経過する。この間、売却により経営者が変わっ ているが、いまだに稼働していない。土地を売却したときに交わした契 約も来年 11 月で契約期間が終了する。町ではこれまで幾度となく経 営者と連絡を取り合ってきたと思うが、稼働できない理由、覚書の締結 の有無などこれまで対応してきたことについて伺う。				
2 大子福祉作業所につい て		大子福祉作業所は、今年 4 月から下野宮のデイサービス施設跡地に 移転している。4 か月が経過し、猛暑も経験している中で、作業所内 の環境について改善すべきことがあるか伺う。				
3 大子町ポイ捨て等防止 条例について		条例が施行されて 4 か月が経過するが、道路へのポイ捨て状況を見 ると、施行前からあまり変化がないように感じている。条例をしっか り機能させるため、次の点について伺う。 (1) 看板制作の状況について伺う。 (2) 子ども議会で提案された件について伺う。 (3) 条例施行記念イベント「地域内の道路のゴミ拾い」の実施につ いて伺う。				